

1 知ろう

もしも…、の災害に備える

マイ・タイムラインって何ですか!?

災害に備えて自分や家族がとるべき行動をあらかじめ決めた防災行動計画が「マイ・タイムライン」です。
家族や地域で相談しながら、それぞれの「マイ・タイムライン」を作ってみましょう。
また、災害に備えて必要な準備も進めておきましょう。

大型台風集中豪雨…

洪水・土砂災害・高潮に備える3つの心得

大雨や台風は事前に予測できるので、災害が起こる前に避難できます。

心得1 地域の危険性を知ろう!

松山市が作成している総合防災マップやハザードマップ等を確認して、想定される被害(洪水、土砂災害、高潮)をチェック!

心得2 避難行動を決めておこう!

早めに安全な場所へ避難することが大切です。あらかじめ避難行動を決めておきましょう。
避難所への避難だけでなく、安全な地域に住む親戚や知人宅、ホテルへの避難も検討!

避難行動の判定目安

Q ハザードマップでは、自宅のある場所に色が塗られている? **いいえ** 避難は不要 ただし、周囲の状況に注意し、危険を感じたら避難

はい

災害の危険があるので、原則として自宅外に避難が必要

Q 安全な場所に住んでいる親戚や知人はいる?

はい

安全な親戚や知人宅に避難
(日ごろから相談)

いいえ

開設している指定避難所などに避難

例外

洪水により家屋が倒壊する
(建物に高波がかかる)
おそれがない

浸水する深さよりも高い
ところにいる

浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食料などの備えが十分にある

浸水の危険があっても、**上の3つのすべて**を満たす場合は、
自宅に留まり安全を確保することも可能
土砂災害の危険があっても、十分頑丈なマンションなどの上層階に住んでいる場合は、自宅に留まり安全を確保することも可能

心得3 避難情報をキャッチ!

家族ごとに、避難するタイミングは変わります。
避難する場所までの移動時間も要確認!

警戒レベル
1

心構えを高める

警戒レベル
2

避難行動の確認

警戒レベル
3

危険な場所から—
高齢者等は避難!

避難に時間を要する人は避難

警戒レベル
4

危険な場所から
全員避難!

安全な場所へ避難

松山市が発令

危険だと思ったら、避難情報の発令を待たず、早め早めに避難しましょう!